

## 5.利用者や設置者からの声

### ■利用者

- ・大変ありがたく使わせてもらった。
  - ・カヌーに乗って2時間近く下り、降りてすぐにトイレがあるのは安心できる。
  - ・きれいに清掃されていて気持ちよく利用できた。
- ### ■設置者（釧路川カヌーネットワーク協会）
- ・昨年同様、沢山の人に利用してもらい、カヌー運営者としてトイレ問題が解決できた。
  - ・8月頃は使用頻度が多かったと思われ、男子トイレの洗浄液交換が遅れ、臭いの発生する期間があった。
  - ・トイレの設置期間は現地表記、報道、SNSなどで周知していたが、ツアーバスが仮設トイレを使用するため、9月以降（設置期間外）も来てしまい、ツアーに遅れが生じた事が何度かあった。
  - ・10月にカヌーポイント駐車場で人糞を確認した。片付けをするにあたりトイレがあったらよかったのにと  
思うことがあった。

### ■設置者（株式会社北開水工コンサルタント）

- ・昨年同様、沢山の人に利用してもらい、地域貢献（観光支援）が出来た。
  - ・8月の利用者が想定以上で、メンテナンス間隔を3週間から2週間へ変更するべきであった。
  - ・いたずらや、備品の盗難もなく、よかった。
  - ・大規模出水時、設置箇所が冠水するためトイレを撤去する必要があるが、出水が起きなくてよかった。
- ### ■設置者（開成建設工業株式会社）・辻谷建設株式会社
- ・今回、仮設トイレの設置に参画し、一般利用者だけではなく同業者にとっても便利に使用することができた。
  - ・仮設トイレの現地確認や備品の補充は河川巡視員で行ってもらい、メンテナンスは共同で実施できたので、労力の負担も少なく大変助かった。

# 6.活動の報道



NHK釧路のTV取材(細岡)



NHK北海道TV放送(細岡)

## 快適にカヌー楽しんで

### 釧路市 細岡のボートにトイレ

**【副題】** 観光地でのカヌーを楽しむには、衛生面での配慮が欠かせない。そこで、今年から、カヌー発着場などに仮設トイレが設置される。

カヌーの楽しさの一つは、自然の中で遊べること。しかし、衛生面での配慮が欠かせない。そこで、今年から、カヌー発着場などに仮設トイレが設置される。

仮設トイレの設置は、観光客の利便性を向上させるだけでなく、自然環境の保護にも役立つ。今年からは、カヌー発着場だけでなく、キャンプ場にも仮設トイレが設置される。

仮設トイレの設置は、観光客の利便性を向上させるだけでなく、自然環境の保護にも役立つ。今年からは、カヌー発着場だけでなく、キャンプ場にも仮設トイレが設置される。

仮設トイレの設置は、観光客の利便性を向上させるだけでなく、自然環境の保護にも役立つ。今年からは、カヌー発着場だけでなく、キャンプ場にも仮設トイレが設置される。

## 釧路新聞

SENSHUN

# 7月15日 土曜日

発行所 釧路新聞社  
〒040-8660 釧路市東区1-1-1  
電話 011-542-2111  
FAX 011-542-2112  
印刷 011-542-2113  
編集 011-542-2114  
発行人 中野昭一  
代表取締役社長 中野昭一  
〒040-8660 釧路市東区1-1-1  
電話 011-542-2111

---

# 暮来水門付近にトイレ設置

### 釧路市 観光振興の課題解消へ

**【副題】** 観光地でのカヌーを楽しむには、衛生面での配慮が欠かせない。そこで、今年から、カヌー発着場などに仮設トイレが設置される。

暮来水門付近に仮設トイレが設置された。観光客の利便性を向上させるだけでなく、自然環境の保護にも役立つ。

仮設トイレの設置は、観光客の利便性を向上させるだけでなく、自然環境の保護にも役立つ。今年からは、カヌー発着場だけでなく、キャンプ場にも仮設トイレが設置される。

仮設トイレの設置は、観光客の利便性を向上させるだけでなく、自然環境の保護にも役立つ。今年からは、カヌー発着場だけでなく、キャンプ場にも仮設トイレが設置される。

仮設トイレの設置は、観光客の利便性を向上させるだけでなく、自然環境の保護にも役立つ。今年からは、カヌー発着場だけでなく、キャンプ場にも仮設トイレが設置される。

釧路新聞(岩保木)

釧路新聞(細岡)

## 7.まとめ

### ■利用状況

- ・カーポート細岡駅の利用者は設置期間92日間で推定12,500人となった。
- ・内、トイレ利用者は推定2,916人で利用率は約24%となり、多くの方が利用する結果となった。
- ・近隣にトイレが無いことから、釧路湿原のアウトドア観光に対し、成果のある地域貢献(観光支援)が出来たと考えられる。
- ・岩保木水門周辺の利用者は設置期間63日間で推定1,079人となった。
- ・内、トイレ利用者は推定271人で利用率は約25%となった。
- ・周辺では車両通行禁止区間となっている堤防上で散歩やジョギング、サイクリングが盛んに行われており、トイレ利用者は主にこれらの利用者が占める結果となった。
- ・共に、利用者がマナーを守り使用した結果、問題は発生しなかった。

### ■維持管理

- ・2022年の実施結果を参考に今回維持管理に努めたが、トイレ利用者が多い週など2か年設置することにより6月から10月までのトイレ利用者状況の傾向が分かった。
- ・カーポート細岡駅、岩保木水門は設置業者、団体が異なるが、連携し行うことでメンテナンス(汲み取り・洗浄液交換・清掃業者の介入)をスムーズに実施することが出来た。

### ■今後の展望

- ・2022年、(株)北開水工コンサルタントから始まったこの取り組みは、今年3社(釧路川カーポート協会・開成建設工業(株)・辻谷建設(株))の協賛があり、実施することが出来た。
- ・来年以降の動向は不透明であるが、費用のありかたや、労力を含め十分検討したいと考えている。



○インフラわくわくツアー

- ・ 釧路の開拓を支えた簡易軌道と新釧路川の治水について解説する日帰りバスツアーを実施した。
- ・ このツアーでは、釧路市立博物館の学芸員および釧路開発建設部の職員による解説で二つの遺産、釧路川の歴史、湿原の保全と価値について学んだ。

**二つの遺産から開拓の歴史を辿る**

インフラわくわくツアー 釧路編

**11月11日**  
9:00-17:00 (雨天決行)

石川孝誠学芸員(産粟・穂刈(内河)の解説)  
加藤あま恋学芸員(鶴居水門)の解説

釧路市立博物館学芸員がバスで同乗解説！

釧路の開拓を支えた**簡易軌道と新釧路川**の治水

簡易軌道の歴史を辿る！  
新釧路川右岸堤防道路で釧路防衛の中心部へ！

参加料 大人：9,900円/名 小人：5,500円/名  
定員 20名 最少催行人数15名  
申込締切：11月7日(火)

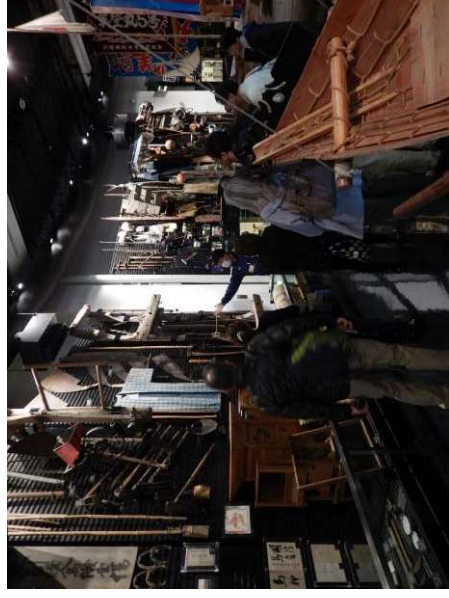
行程  
9:00 釧路市観光国際交流センター 発 ▶ 釧路市立博物館 ▶ 簡易軌道跡跡ガイド ▶ 鶴居村クラフトビール醸造所「Brasserie kroto」 ▶ 鶴居村ふるさと情報館「みなくる」 ▶ 昼食(ハートツリー) ▶ 新釧路川右岸堤防道路 ▶ 昭和橋門 ▶ 岩保水門 ▶ 17:00 釧路市観光国際交流センター着

申込方法 (当日現金、クレジットカードでも可)

公式WEBサイトにてご予約  
SUPER FANTASTIC  
KUMAMOTO TRAVEL AGENCY

釧路観光コンベンション協会へお電話  
② ☎ 0154-31-1993  
参加希望者の氏名、住所、電話番号をお伝え下さい

ツアー催行会社：(一社) 釧路観光コンベンション協会



- 主な見学先
- 釧路市立博物館
- 簡易軌道線跡ガイド
- 鶴居村クラフトビール醸造所「Brasserie knot」
- 鶴居村ふるさと情報館「みなくる」
- 昼食(ハートツリー)
- 新釧路川右岸堤防道路
- 岩保水門

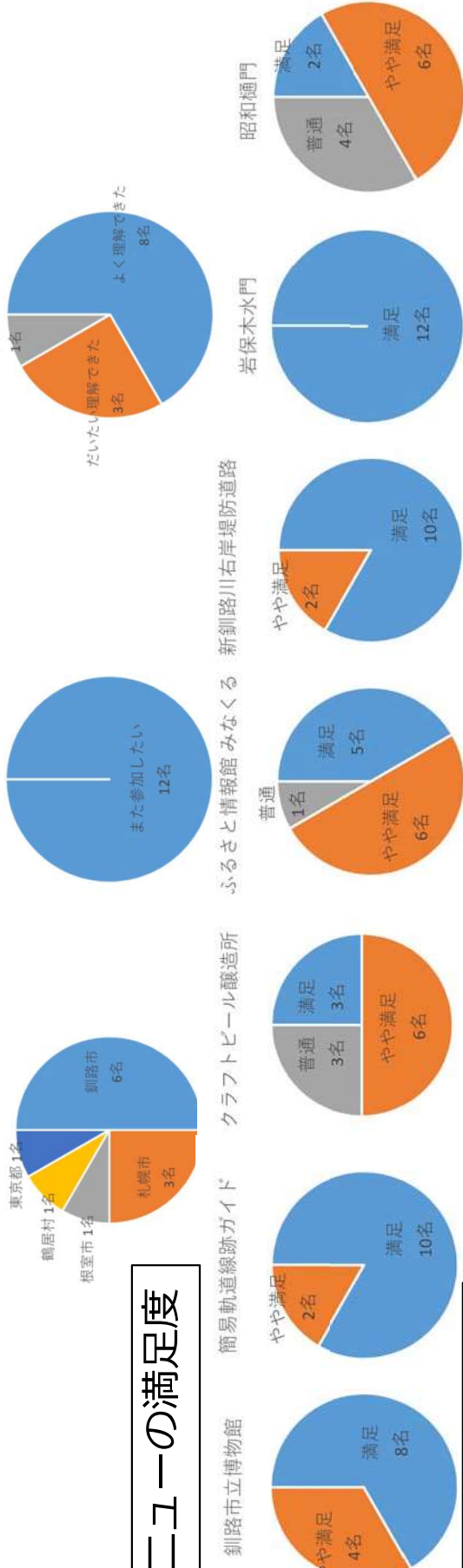
【ツアーに参加した方の感想】

- ・ 普段は入れない、通れない場所を見学出来るのは嬉しかった。
- ・ このツアーに参加しないと出来ない貴重な経験でした。
- ・ 簡易軌道の運転手さんのお話しは、もっと聞きたいくらい面白かったです。

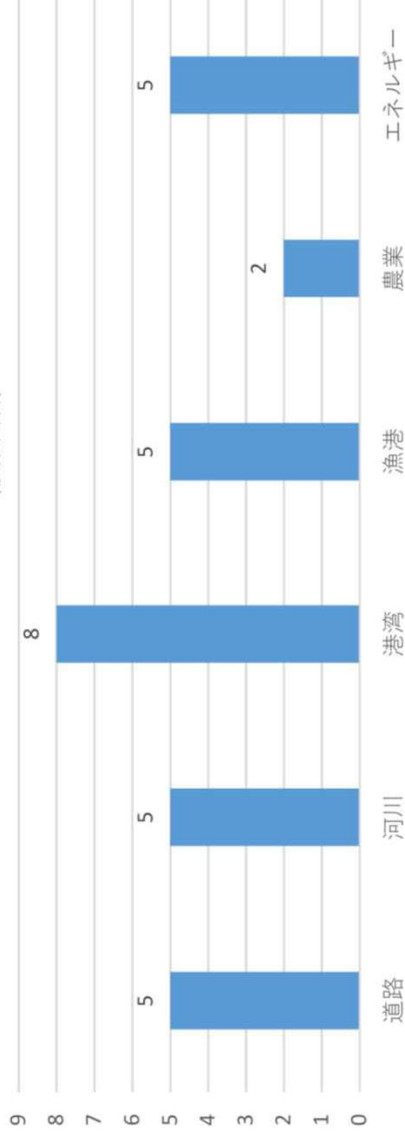
【アンケートの実施】



各メニューの満足度



見てみたい公共施設



(複数回答)

■ その他の回答

- ・ キラコタン・ししも漁バイオマス・釧路の火発とか石炭
- ・ 釧路ならではの今しか見られないもの (工事中の道路とか)
- ・ 古い産物・鉄道・自衛隊関係施設